

休日（土日）における中学校部活動の地域展開に向けた実態調査（アンケート）

結果報告

宇治市部活動地域展開推進委員会事務局

1 調査の目的

本市の各種団体・チーム等における地域のスポーツ、文化芸術活動の実態や中学校部活動の地域展開に対する考え方等を把握し、本市の実情に応じた地域展開のあり方を検討する参考とするため調査を実施した。

2 調査対象及び回答率

対象	対象数	回収数	回収率
宇治市スポーツ協会加盟団体に所属する団体及びチーム（スポーツ少年団含む）	198	211	34.1%
宇治市芸術文化協会加盟団体	27		
宇治市音楽連盟加盟団体	16		
学校施設開放団体	225		
公民館登録団体	152		
その他	1		
計	619		

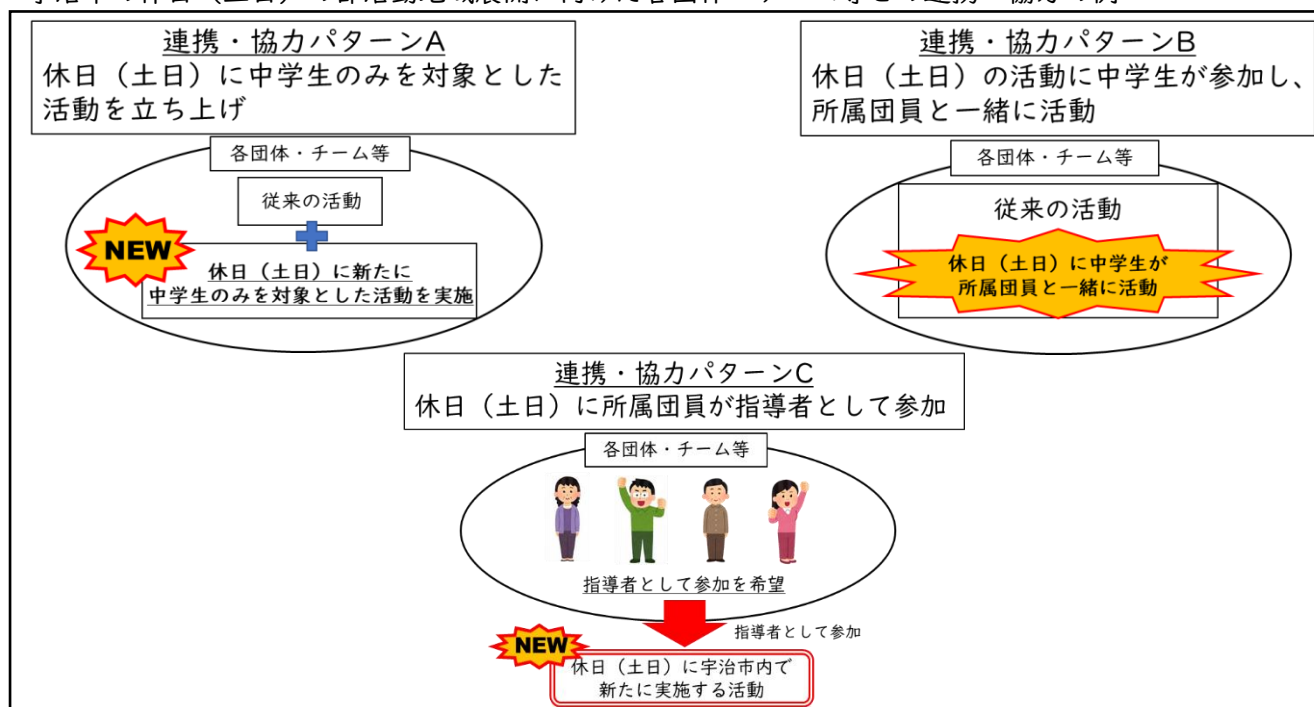
※対象及び対象数には一部重なりがあるため、その場合は各団体・チームにつき1つの回答を依頼

3 調査方法（次の①～③のいずれかの方法）

- ①Microsoft Forms を活用した WEB 調査による回答
- ②電子データによる回答
- ③紙媒体による回答（紙媒体でアンケートを受け取った団体のみ）

4 調査期間：令和8年7月27日（月）から9月7日（月）

5 宇治市の休日（土日）の部活動地域展開に向けた各団体・チーム等との連携・協力の例



6 調査結果：次ページ以降のとおり

※推計値は回答率を100%として推定。各数値は端数処理のため各項目の合計が100%にならない場合がある。

Q 1.～Q 4. 省略

Q 5. 団体の活動の種類

(1) 活動の種類・競技・活動名

【スポーツ】

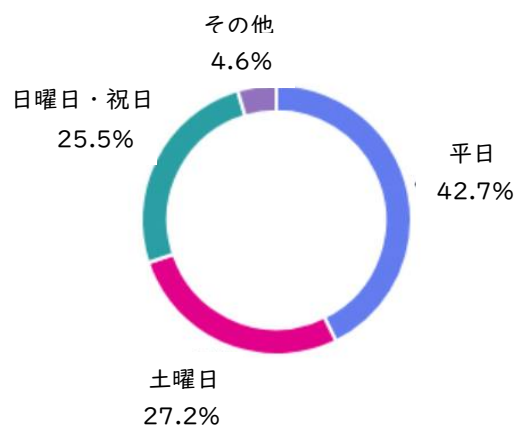
バレーボール・ソフトバレーボール・ファミリーバドミントン・バトントワリング・ソフトボール・体育振興会・グラウンドゴルフ・サッカー・ショートテニス・ソフトテニス・バウンドテニス・硬式テニス・バスケットボール・バドミントン・ボウリング・ゴルフ・軟式野球・空手・剣道・合気道・社交ダンス・柔道・少林寺拳法・水泳・太極拳・体操・高齢者向け体操・卓球・ウォーキング・武術太極拳・複合スポーツ

【文化芸術】

クラシックバレエ・生け花・手芸・手工芸・写真・ウクレレ・キーボード・コーラス・合唱・フラダンス・マーチングバンド・マンドリン・ヨーガ・囲碁・英会話・英語学習・セカンドライフを語る・絵画・詩吟・器楽演奏・吟剣詩舞・三味線・子育てサロン・詩吟詩舞・新舞踊・吹奏楽・陶芸・水墨画・文章作り・麻雀・木版画・和太鼓

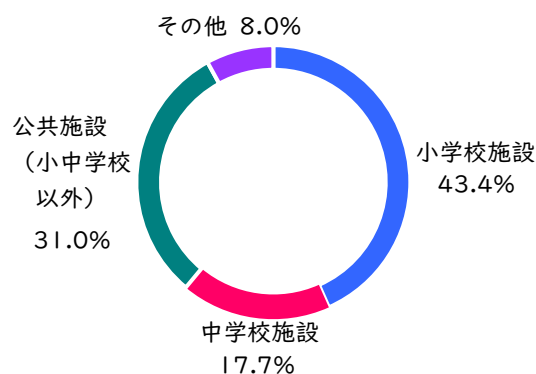
Q 6. 団体の活動日【複数回答可】

選択肢	回答数	割合 (n=302)
平日	129	42.7%
土曜日	82	27.2%
日曜日・祝日	77	25.5%
その他	14	4.6%



Q 7. 団体が主に活動している場所【複数回答可】

	回答数	割合 (n=226)
小学校施設	98	43.4%
中学校施設	40	17.7%
公共施設 (小中学校以外)	70	31.0%
その他	18	8.0%



【その他】

・宇治市外施設 等

Q 8. 団体の所属人数

平均値	38.6 人
最大値	2335 人
最小値	0 人

Q 9. 団体の指導者の人数

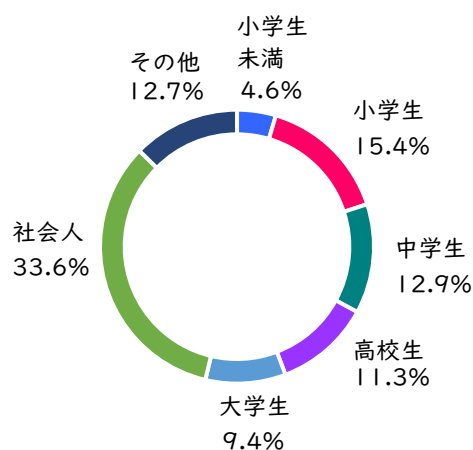
平均値	3.6 人
最大値	40 人
最小値	0 人

Q10. 指導者としての公認資格をお持ちの方の人数

平均値	1.2 人
最大値	19 人
最小値	0 人

Q11. 団体の活動に現在参加されている世代【複数回答可】

選択肢	回答数	割合 (n=434)
小学生未満	20	4.6%
小学生	67	15.4%
中学生	56	12.9%
高校生	49	11.3%
大学生	41	9.4%
社会人	146	33.6%
その他	55	12.7%

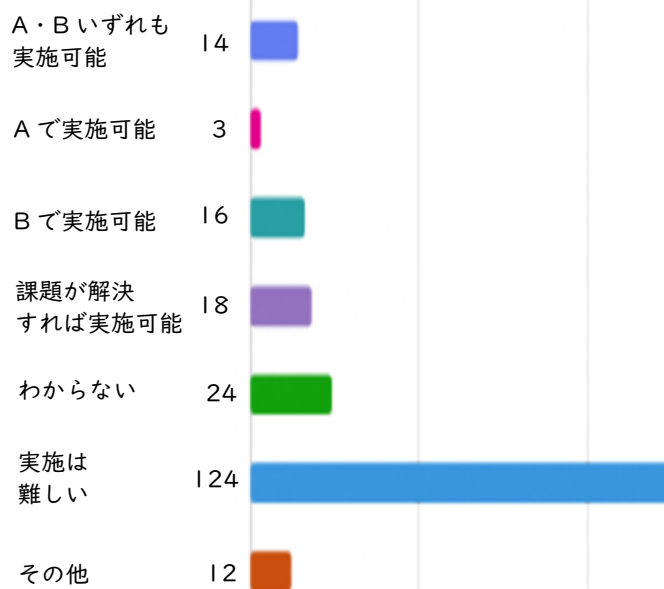


【その他】

・主婦、高齢者 等

Q12. 休日の学校部活動の地域展開について、団体が中学生を対象とした活動を実施することは可能ですか。

選択肢	回答数	割合 (n=211)
連携・協力パターン A・B いずれも実施可能	14	6.6%
連携・協力パターン A で実施可能	3	1.4%
連携・協力パターン B で実施可能	16	7.6%
課題（心配なこと）があるがそれが解決すれば実施可能	18	8.5%
わからない	24	11.4%
活動の実施は難しい	124	58.8%
その他	12	5.7%



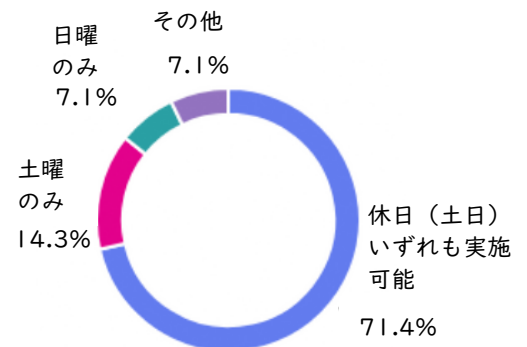
①連携・協力パターン A・B いずれも実施可能と回答した団体

【種目別団体数】

- ・ バレーボール（２）、合気道（２）、ソフトボール（１）、サッカー（１）、バスケットボール（１）、卓球（１）
ソフトテニス（１）、囲碁（１）、空手（１）、クラシックバレエ（１）、生け花（１）、ソフトバレーボール（１）

・ 実施可能な活動日について

選択肢	回答数	割合（n=14）
休日（土日） いずれも実施可能	10	71.4%
土曜のみ	2	14.3%
日曜のみ	1	7.1%
その他	1	7.1%

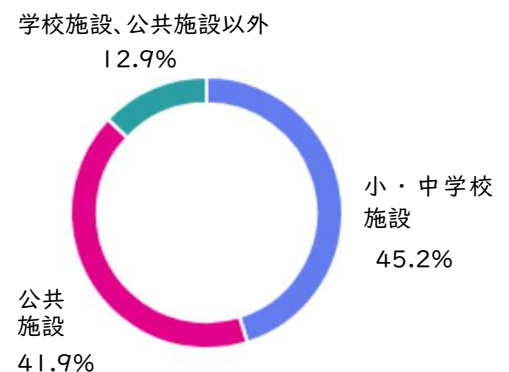


【その他】

- ・ 平日の夜間も可能

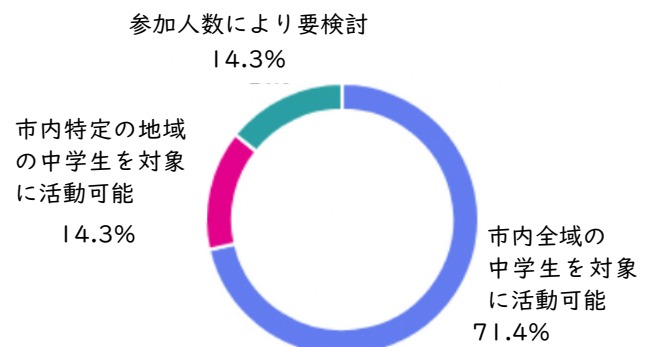
・ 活動可能な場所について【複数回答可】

選択肢	回答数	割合（n=31）
小・中学校施設	14	45.2%
公共施設（学校施設を含まない）	13	41.9%
学校施設、公共施設以外 （個人施設等）	4	12.9%
その他	0	0%



・ 対象とする地域について

選択肢	回答数	割合（n=14）
市内全域の中学生を対象に 活動可能	10	71.4%
市内特定の地域の中学生を 対象に活動可能	2	14.3%
参加人数により要検討	2	14.3%
その他	0	0%

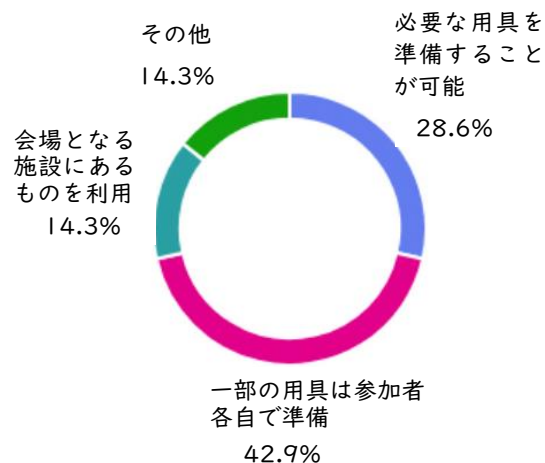


【市内特定の地域】

- ・ 東宇治、木幡

・使用する用具について

選択肢	回答数	割合 (n=14)
必要な用具を準備することが可能	4	28.6%
準備可能な用具はあるが、一部の用具は参加者各自で準備	6	42.9%
会場となる施設（学校等）にあるものを利用	2	14.3%
参加者各自が準備	0	0%
その他	2	14.3%

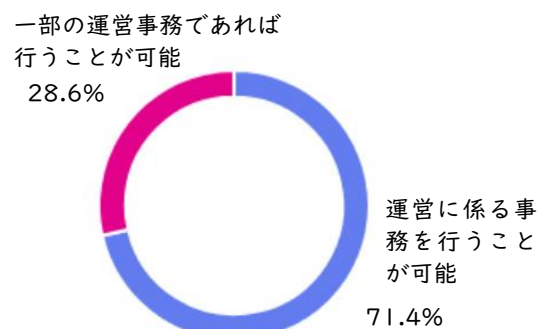


【その他】

- ・サッカーボールが持参できると助かるが、持参できない場合どうするかは検討可能
- ・マットの余分はあるが、人数により追加が必要

・活動の運営に係る事務について

選択肢	回答数	割合 (n=14)
運営に係る事務を行うことが可能	10	71.4%
一部の運営事務であれば行うことが可能	4	28.6%
運営事務を行うことは難しい	0	0%
わからない	0	0%
その他	0	0%



・会費（月謝）の目安について

平均値	2307 円
最大値	6000 円
最小値	0 円

・受け入れ可能な中学生の人数（受け入れ可能な人数を想定した回答のみ）

平均値	19.7 人
最大値	30 人
最小値	6 人

※「上限は定めていない」と4団体が回答

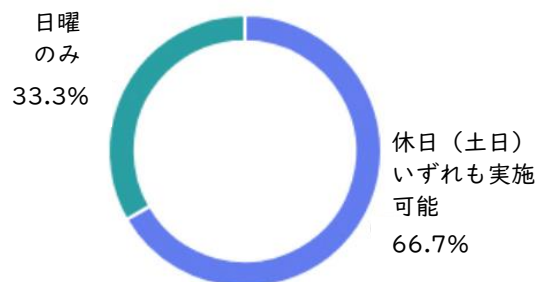
②連携・協力パターン A で実施可能と回答した団体

【種目別団体数】

・バレーボール（1）、バドミントン（1）、総合型地域スポーツクラブ（1）

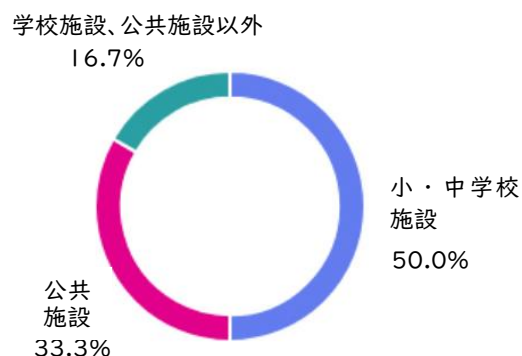
・実施可能な活動日について

選択肢	回答数	割合（n=3）
休日（土日）いずれも実施可能	2	66.7%
土曜のみ	0	0%
日曜のみ	1	33.3%
その他	0	0%



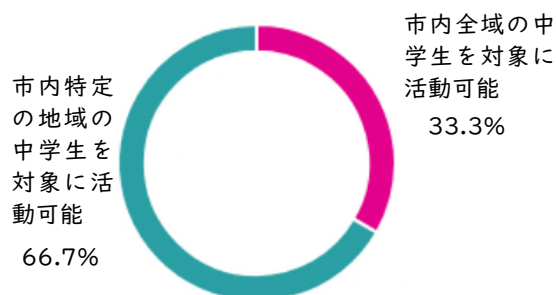
・活動可能な場所について【複数回答可】

選択肢	回答数	割合（n=6）
小・中学校施設	3	50.0%
公共施設 （学校施設を含まない）	2	33.3%
学校施設、公共施設以外 （個人施設等）	1	16.7%
その他	0	0%



・対象とする地域について

選択肢	回答数	割合（n=3）
市内全域の中学生を対象に活動可能	0	0%
市内特定の地域の中学生を対象に活動可能	1	33.3%
参加人数により要検討	2	66.7%
その他	0	0%

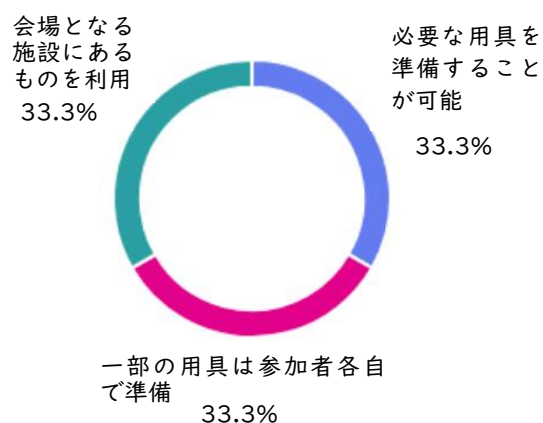


【市内特定の地域】

・平日であれば広野中、宇治中、北宇治中で活動可能。

・使用する用具について

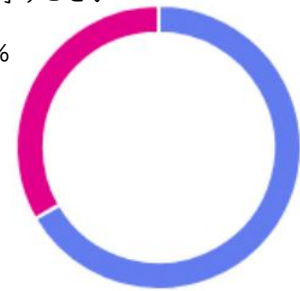
選択肢	回答数	割合（n=3）
必要な用具を準備することが可能	1	33.3%
準備可能な用具はあるが、一部の用具は参加者各自で準備	1	33.3%
会場となる施設（学校等）にあるものを利用	1	33.3%
参加者各自が準備	0	0%
その他	0	0%



・活動の運営に係る事務について

選択肢	回答数	割合 (n=3)
運営に係る事務を行うことが可能	2	66.7%
一部の運営事務であれば行うことが可能	1	33.3%
運営事務を行うことは難しい	0	0%
わからない	0	0%
その他	0	0%

一部の運営事務をであれば行うことが可能
33.3%



運営に係る事務を行うことが可能
66.7%

・会費（月謝）の目安について

平均値	3,000 円
最大値	4,000 円
最小値	2,500 円

・受け入れ可能な中学生の人数

平均値	226.7 人
最大値	700 人
最小値	10 人

・受け入れ可能な中学生の人数

②連携・協力パターン B で実施可能と回答した団体

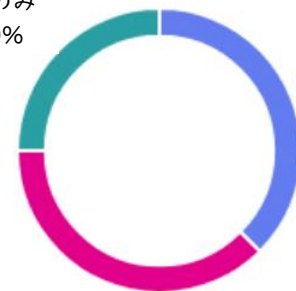
【種目別団体数】

・軟式野球（2）、剣道（2）、ソフトボール（1）、ソフトテニス（1）、バドミントン（1）、空手（1）、グラウンドゴルフ（1）、ファミリーバドミントン（1）、ソフトバレーボール（1）、美術（1）、体育振興会（1）、太極拳（1）、武術太極拳（1）、箏曲（1）

・実施可能な活動日について

選択肢	回答数	割合 (n=16)
休日（土日）いずれも実施可能	6	37.5%
土曜のみ	6	37.5%
日曜のみ	4	25.0%
その他	0	0%

日曜のみ
25.0%



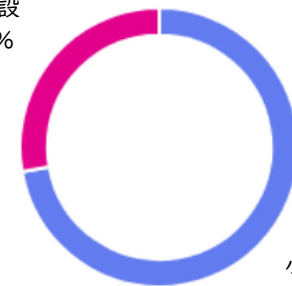
休日（土日）
いずれも実施可能
37.5%

土曜のみ
37.5%

・活動可能な場所について【複数回答可】

選択肢	回答数	割合 (n=18)
小・中学校施設	13	72.2%
公共施設 (学校施設を含まない)	5	27.8%
学校施設、公共施設以外 (個人施設等)	0	0%
その他	0	0%

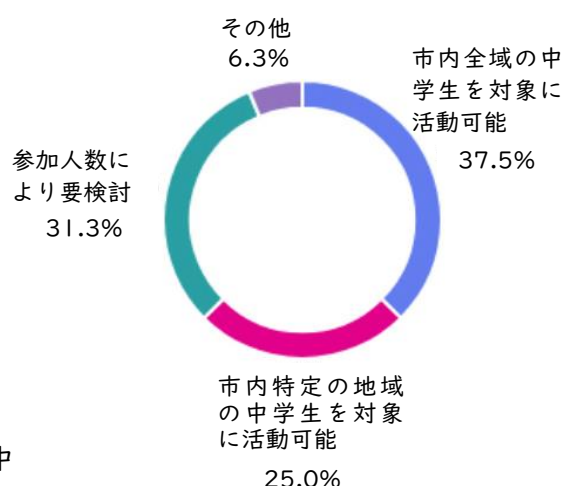
公共施設
27.8%



小・中学校
施設
72.2%

・対象とする地域について

選択肢	回答数	割合 (n=16)
市内全域の中学生を対象に活動可能	6	37.5%
市内特定の地域の中学生を対象に活動可能	4	25.0%
参加人数により要検討	5	31.3%
その他	1	6.3%

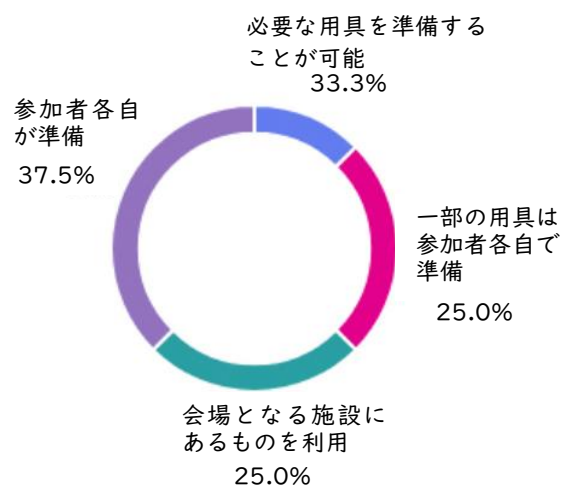


【市内特定の地域】

・宇治西小倉学園、にしおぐら地域、木幡中、東宇治中、黄檗中

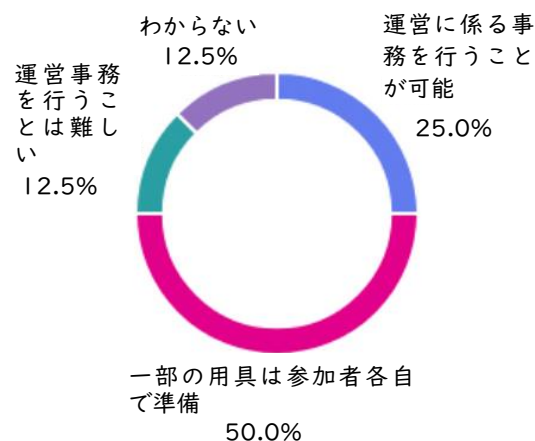
・使用する用具について

選択肢	回答数	割合 (n=16)
必要な用具を準備することが可能	2	12.5%
準備可能な用具はあるが、一部の用具は参加者各自で準備	4	25.0%
会場となる施設（学校等）にあるものを利用	4	25.0%
参加者各自が準備	6	37.5%
その他	0	0%



・活動の運営に係る事務について

選択肢	回答数	割合 (n=16)
運営に係る事務を行うことが可能	4	25.0%
一部の運営事務であれば行うことが可能	8	50.0%
運営事務を行うことは難しい	2	12.5%
わからない	2	12.5%
その他	0	0%



・会費（月謝）の目安について

平均値	1,788 円
最大値	6,000 円
最小値	0 円

・受け入れ可能な中学生の人数

平均値	9.7 人
最大値	25 人
最小値	4 人

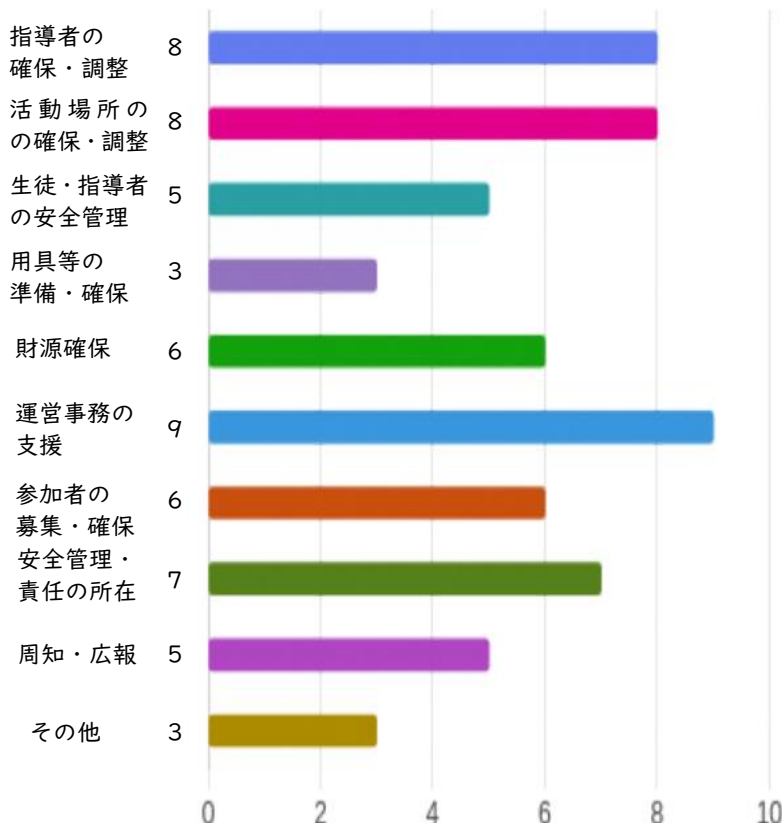
③課題（心配なこと）があるが、それが解決すれば実施可能と回答した団体

【種目別団体数】

- ・バドミントン（４）、バレーボール（３）、軟式野球（２）、サッカー（２）、剣道（１）、フラダンス（１）、硬式テニス（１）、マルチスポーツ（１）、吟剣詩舞（１）、クラシックバレエ（１）、空手（１）

・どのような課題（心配なこと）がありますか。【複数回答可】

選択肢	回答数	割合 (n=60)
指導者の人数確保・調整	8	13.3%
活動場所の調整・確保	8	13.3%
参加生徒・指導者の安全管理	5	8.3%
使用する用具等の準備・確保	3	5.0%
活動実施に向けた財源確保	6	10.0%
運営事務の支援	9	15.0%
参加者の募集・確保	6	10.0%
安全管理・事故等が起きた場合の責任の所在について	7	11.7%
生徒・保護者への活動内容等の周知・広報	5	8.3%
その他	3	5.0%

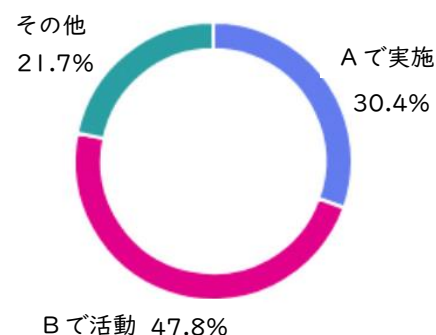


【その他】

- ・小学生から大学生までクラブに所属しているため、中学生だけにポイントを絞る事ができない。
- ・学校での指導が分からないこと。
- ・保護者とのやり取りのルール
- ・活動時間が夜間のため、安全面の不安がある。
- ・多人数の参加が難しい。

・課題（心配なこと）が解決した場合の、休日（土日）の学校部活動の地域展開に係る、団体が実施可能な活動について【複数回答可】

選択肢	回答数	割合 (n=23)
A：休日（土日）に中学生のみを対象とした新たな活動を立ち上げ、実施	7	30.4%
B：休日（土日）の活動に、新たに中学生が参加し、所属団員と一緒に活動	11	47.8%
その他	5	21.7%



【その他】

- ・中学生女子を中心に活動しているが、男女となると練習場所が1面しかとれないので無理がある。

- ・話し合いが出来るとよい。要検討、相談状況による。

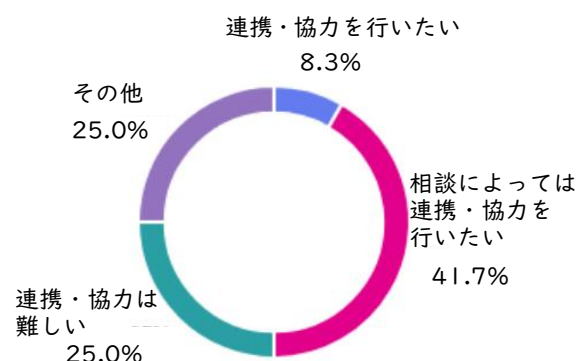
④わからないと回答された団体

【わからないと回答された主な理由】

- ・連携・協力パターン B を想定できるが、団員の試合等があり指導者不足に陥る可能性が高い。
- ・中学生に関する責任者がいれば可能
- ・指導者と要相談
- ・現在している活動が中学生にも通じていくか見当がつかない。
- ・教室、サークルが複数あり、時間が取れない。
- ・様々な責任の所在等も含めて、具体的な事がわからない。
- ・体育館使用状況がわからない。
- ・団員が高齢者のため。

- ・わからないと回答された理由が解決された場合の、休日（土日）の学校部活動の地域展開に係る、団体の連携・協力について

選択肢	回答数	割合（n=24）
連携・協力を行いたい	2	8.3%
宇治市担当者との相談によっては 連携・協力を行いたい	10	41.7%
連携・協力は難しい	6	25.0%
その他	6	25.0%

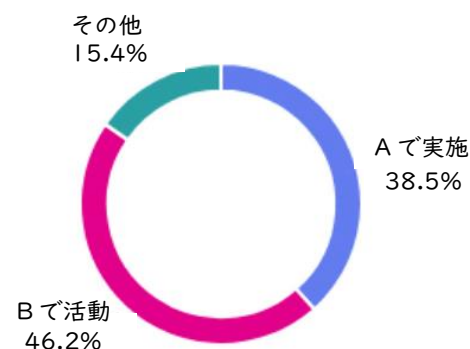


【その他】

- ・活動の場を提供することには賛同できるが、これまでの部活動の延長をイメージされると難しい。
- ・すべて保護者責任のもと参加することは可能だが、大人数は難しい。
- ・団体の活動を広げられるなら協力したい。
- ・指導者を探すところから始める必要がある。
- ・ルール面が解決されるとは思えない。

- ・連携・協力を行う場合、休日（土日）の学校部活動の地域展開に係る、団体が実施可能な活動について【複数回答可】

選択肢	回答数	割合（n=13）
A：休日（土日）に中学生のみを対象とした 新たな活動を立ち上げ、実施	5	38.5%
B：休日（土日）の活動に、新たに中学生が 参加し、所属団員と一緒に活動	6	46.2%
その他	2	15.4%



【その他】

- ・団員の意見を聞かないと答えられない。地域展開の内容がまだはっきり理解できていない。
- ・連携パターン A、B での実施は難しい。

⑤活動の実施は難しいと回答された団体

【活動の実施は難しいと回答された主な理由】

- ・老人向けのスポーツであり、中学生には不向き。
- ・指導できる人がいない。
- ・平日に活動を行っているため。
- ・自己趣味の範囲で精一杯活動しており、地域展開への応援までは難しい。
- ・仕事と家庭の用事もあり、時間が無いため。
- ・中学生練習の為に十分な時間とスペースを確保できない。
- ・小学生と中学生では練習するレベルが違うため。
- ・練習時間が夜のため、生徒の行き帰りまで責任が持てない。
- ・指導は行っておらず、活動を楽しむために活動しているため。

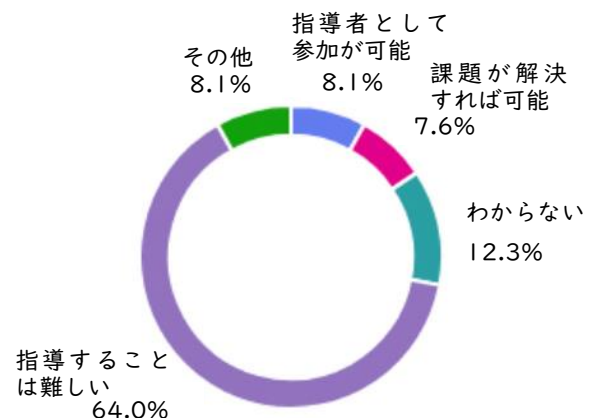
⑥その他と回答された団体

【どのような活動の実施が想定されるか】

- ・平日の夜に一緒に楽しく活動するというレベルであれば、協力可能。
- ・個人としては実施可能。
- ・活動に必要なグラウンドが確保され、指導者の確保ができれば、平日の練習、土日いずれかの活動に協力できる可能性はある。
- ・協力はしたいと思う。
- ・連盟主体での一員としての協力は可能。
- ・母が入団していれば、その子どもは参加可能。現在も中学生や高校生と一緒に活動している。
- ・前向きにパターンBで考えていきたいが、相談したい。
- ・参加できる人数に限りはあるが、協力パターンBは可能と思われる。

Q13. 休日（土日）の学校部活動の地域展開について、貴団体の所属団員が指導者として参加し、中学生を指導することは可能ですか。

選択肢	回答数	割合 (n=211)
休日（土日）に宇治市内で新たに実施する活動に、所属団員が指導者として参加が可能	17	8.1%
課題（心配なこと）があるが、それが解決すれば可能	16	7.6%
わからない	26	12.3%
所属団員が指導することは難しい	135	64.0%
その他	17	8.1%



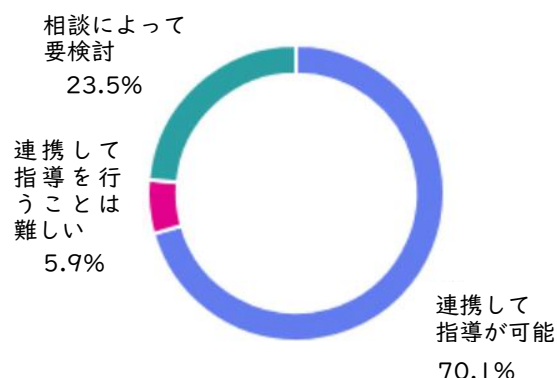
- ①「休日（土日）に宇治市内で新たに実施する活動に、所属団員が指導者として参加が可能」と回答された団体

【種目別団体数】

- ・サッカー（２）、バスケットボール（２）、ソフトテニス（２）、ソフトボール（１）、バレーボール（１）、卓球（１）、美術（１）、社交ダンス（１）、合気道（１）、囲碁（１）、吟剣詩舞（１）、生け花（１）、クラシックバレエ（１）、マンドリン（１）

- ・所属団員が指導者として参加する場合の、活動当日の指導の進め方について

選択肢	回答数	割合（n=17）
他団体の指導者等と連携して指導を行うことが可能	12	70.1%
他団体の指導者等と連携して指導を行うことは難しい	1	5.9%
宇治市担当者との相談によって、要検討	4	23.5%
その他	0	0%



- ・所属団員が指導者として参加する場合の、指導可能な活動日

選択肢	回答数	割合（n=17）
休日（土日）いずれも実施可能	9	52.9%
土曜のみ	2	11.8%
日曜のみ	1	5.9%
その他	5	29.4%



【その他】

- ・土日の午後
- ・都合のつく日のみ
- ・不定期の活動であれば可能

- ・所属団員が指導者として参加する場合、指導者として参加可能な人数

平均値	2.7 人
最大値	10 人
最小値	1 人

②「課題（心配なこと）があるが、それが解決すれば可能」と回答された団体

【種目別団体数】

- ・バレーボール（３）、サッカー（１）、剣道（１）、バドミントン（１）、フラダンス（１）、太極拳（１）、硬式テニス（１）、空手（１）、グラウンドゴルフ（１）、写真（１）、クラシックバレエ（１）、健康体操（１）、ソフトバレーボール（１）、和太鼓（１）

・どのような課題（心配なこと）があるか【複数回答可】

選択肢	回答数	割合 (n=56)
参加生徒・指導者の安全管理	7	12.5%
使用する用具の準備・確保	5	8.9%
安全管理・事故等が起きた場合の責任の所在について	11	19.6%
活動当日の指導の進め方	5	8.9%
生徒間トラブルが起きた際の対応	9	16.1%
生徒・保護者等との連絡方法	6	10.7%
各種大会への参加のあり方について	6	10.7%
その他	7	12.5%

生徒・指導者の安全管理 7
 用具の準備・確保 5
 安全管理・責任の所在 11
 指導の進め方 5
 生徒間トラブルの対応 9
 生徒・保護者の連絡方法 6
 大会への参加のあり方 6
 その他 7

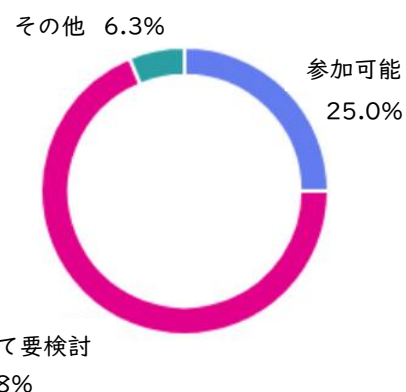


【その他】

- ・団体内での確認、合意形成が必要
- ・スケジュール調整
- ・小中学生に普及していないスポーツである。

・課題（心配なこと）が解決した場合、休日（土日）に宇治市内で新たに実施する活動に、所属団員が指導者として参加することは可能か

選択肢	回答数	割合 (n=16)
参加可能	4	25.0%
宇治市担当者との相談によって要検討	11	68.8%
その他	1	6.3%



【その他】

- ・土曜のみ可能

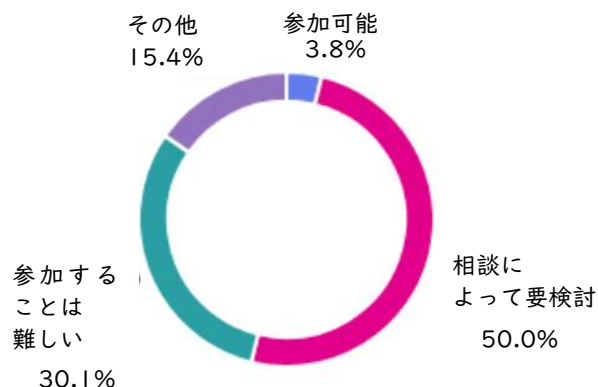
③わからないと回答された団体

【わからないと回答された主な理由】

- ・個人では判断できない。
- ・指導能力があるか、やったことがないのでわからない。
- ・不定期になる可能性があり、それで役に立つのかという疑問がある。

- ・「わからない」と回答された理由が解決された場合、休日（土日）に宇治市内で新たに実施する活動に、所属団員が指導者として参加することは可能か

選択肢	回答数	割合（n=26）
参加可能	1	3.8%
宇治市担当者との相談によって要検討	13	50.0%
参加することは難しい	8	30.8%
その他	4	15.4%



【その他】

- ・わからない。
- ・課題の解決は難しい。

④活動の実施は難しいと回答された団体

【活動の実施は難しいと回答された主な理由】

- ・指導者がいないため。
- ・指導者や保護者がひとりひとり責任を持って運営に協力しない限り難しい。
- ・指導を行うための資格がないため。
- ・仲間で楽しむ団体なので指導はできない。
- ・仕事、家庭の時間調整に全く余裕などない。
- ・ボランティアで活動しており、普段の指導に加え新たな活動時間を強制できない。
- ・高齢者が多いため難しい。
- ・平日に指導している指導者が休日に指導するのは難しい。

⑤「その他」と回答された団体

【どのような活動の実施が想定されるか】

- ・小学部の練習及び試合と重ならなければ参加可能。
- ・指導者はいるが、現在仕事、子育てなど忙しく、現在は厳しい。落ち着けば協力はしたい。
- ・毎週できるかはわからないが、参加はしてみたい。
- ・各種目府競技団体から普及員や団体で養成した指導者を確保し、派遣してもらう。

Q14.「学校部活動の地域展開を進めるにあたり、市内の各団体や指導を希望する方に連携・ご協力いただくためには、どのようなことが必要だと思うか」についての主なご意見

- ・ミーティングや意見交換
- ・情報の周知
- ・交通の便の確保
- ・活動場所や、指導者の確保
- ・人数が減りチームとして存続が不安なので中学部を存続させるためにも他校への勧誘等協力いただきたい。
- ・場所や日程や時間の調整、指導者の数の確保や運営の仕方をどう調整するのが事前にわかればよい。
- ・保護者の理解
- ・指導者に対する賃金や報酬
- ・活動中や会場等への移動中に発生した事故、トラブルに対する対応、責任範疇を明確にすること
- ・指導者資格の無い人でも協力、参加できること
- ・宇治市の各スポーツ団体や連盟、保護者や競技経験者に相談
- ・中学生の意見を反映させる事が必要
- ・休日にこだわらず活動を行うこと
- ・指導者に過度な負担がかからず、継続的に協力できる仕組みづくりが必要
- ・中学校の部活動指導者との密な連携
- ・定期的な会議や相談窓口などが必要
- ・宇治市による指導者の人材バンクの運用が不可欠

Q15. 宇治市の学校部活動の地域展開についての主なご意見

- ・宇治市は大人のスポーツも盛んであり、子ども達の未来も宇治市全体で取り組めることを願う。
- ・実際に話を聞かないと想像できにくいところがある。
- ・中体連と連携し、大会をどのような形で行うのかを検討するべき。
- ・将来的な活動場所の確保につながるのであれば、部活動地域展開に関わることも選択肢として検討していく必要がある。
- ・部活動を地域展開するならば、指導者は有償で、それを専門にする人に依頼するのが適当ではないか。
- ・先生の負担を減らし、部活動としてメジャーではない活動にも脚光が当たることはよいことだと思う。
- ・団体や個人指導者とのマッチングを活かせる工夫が必要
- ・早急に地域展開をしてほしい。
- ・地域展開よりも学校内で部活動が出来るように考えてもらいたい。
- ・学校単位での部活動には顧問限界があり、地域の指導者をサポートとして展開して行ければよい。
- ・中学生の部活動は子ども達にとってなくてはならないものだと思う。子ども達のさまざまな機会を奪うことの無いようにして欲しい。
- ・ライセンスの有無で責任も信頼も異なるため、地域展開には賛成だが、今どきの中学生に合わせた指導ができるように指導者の考えや行動もアップデートすることが必要。
- ・地域移行に参加出来ない中学生はどうなるのか。
- ・65歳以上のスポーツ競技者はかなりおられると思うため、高齢者の介護予防のためにもこのような地域事業を進めていくべき。
- ・中学生が主体となって地域行事の企画したり、プロデュースする地域クラブを立ち上げたりするなど、中学生と共に盛り上げていけると活気づくのではないかな。